

第2回学校運営協議会 が開かれました

9月15日（金）に第2回学校運営協議会を開催しました。委員7名と職員3名（教頭・教務主任・事務主査）が出席し2つの議題を協議しました。

また、協議に入る前に授業参観及び施設見学をしていただき、授業中の生徒の様子や学習環境について、感想や御意見を伺いました。

さらに、今回は榛原中学校区のコミュニティ・スクール ディレクター4名（川崎小 村上様・細江小 江川様・勝間田小 鈴木様・坂部小 左座様）にも参加していただき、榛原中の学校運営協議会の様子を見ていただきました。



6時の授業を参観する委員・小学校CSDさん（廊下の掲示物も見学しました）

授業参観・施設見学 委員・小学校CSDさんの感想等

- ・今日は蒸し暑い日ですが、教室内はエアコンが効いていて涼しかった。大変落ち着いていた。特に、学年が上がるごとに落ち着きが増している。
- ・数学の授業で自由に発言していた。いい雰囲気でした。
- ・先生方が工夫しプロジェクターを使っていた。教師との信頼関係があり生徒が安心して学習している。掲示物も乱れがなかった。
- ・校舎は50年も経っているが、きれいで掃除がいきとどいていると感じた。
- ・先生方と生徒の距離感が良い。学習環境もきれいで整っている。
- ・中学校の授業をはじめて見た。小学校と比べて教えやすそうであった。
- ・音楽の授業で、合唱練習で先生の教える迫力とそれに応える生徒のやる気に感動した。
- ・小学校は子どもとのコミュニケーションの取り方が大変だが、中学生になると落ち着いている。小学校の時のことを思い起こすと成長していることがわかる。
- ・学校の中の整備・整頓ができています。発言の中に一定の規律がある。
- ・教室の中が整頓されている。服装や頭髮の乱れも見られなかった。安定している。

協議 1 創立20周年記念「藤棚」の扱いについて



創立20周年を記念して西側自転車置き場・部室前に「藤棚」を設置した30年以上が経過し、支柱が傾き、倒壊する恐れがあると、遊具点検業者から指摘を受けている



修繕をするか撤去するか協議願いたい

協議結果

創立20周年を記念した植樹、設置であるが安全を最優先させ、撤去する方向で意見がまとまった。しかし、設置当時の生徒やPTA・関係者の思いも大切にしたいことから、卒業生を代表する同窓会長等に理解を求めていく。

協議 2 1学期の学校評価から課題解決に向けた私なりの方策は生徒の課題 (アンケートより)

- 計画は立てたが、その通りに実行できない。 3年生で50%
1, 2年生35%
- あなたには「いいところ」がある。 生徒で70%・保護者は90%以上

アンケートのとり方について協議

学校から

- アンケート用紙からスマホ等で回答できるように変更した。
回答率が昨年度より上がった。50%以上
- 自由記述の欄については、学年が上がるにつれて減少する。
- 自由記述の欄については、誹謗中傷が書かれる恐れがある。

委員から

- ・アンケートを記名方式にする。前向きな考えを回答してもらうことをねらう。
- ・自分を大切にすれば、他者も尊重できる。
- ・アンケートから「出来てない子」を拾い出し、フォローしていく。
- ・保護者も悩んでいる。記名すれば相談ができる。

課題解決に向けた事例 (具体的な実践例)

- ・仁田町内会で盆踊りを実施、中学生が練習から参加し、当日も多くの子どもの参加があった。次年度以降は役割参加も検討する。
- ・坂部「よいとこ祭」に吹奏楽部が参加予定、初めての試みで地域も期待している。中学校は今まで距離があったが身近になるのでは。細江文化祭にも参加予定。
- ・先生方が心にゆとりを持ち、子どもと向き合う時間を確保するために「職員研修会」を開催した。演題「心にゆとりが生まれるお片付け」保護者も対象可能
- ・英語検定の実施や放課後学習で、生徒の主体的な学びや学習意欲の醸成等を支援